9月定例議会

補正予算など可決 水道事業決算会計を承認

九月二十九日に九月定例議会が開催され、平成四年度一般会計及び老人保健特別会計の補正予算などを可決し、教育委員会委員の人事案件に同意、平成三年度水道事業特別会計の決算を承認しました。

おもな議案

平成四年度一般会計補正予算（第二号）

既定の歳入予算に七千六百九十一万円を追加、七百三十四万円を減額し、歳出予算に八千百二十六万円を追加、千百六十九万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ二十九億三千三百八十九万円としたもの。

主な補正内容

「泥かぶら」公演関係で四百三十六万円、固定資産税還付金及び還付加算金で三百七万円、選挙関係で、三百二十六万円、老人福祉関係で、二百五十六万円、農道整備で百二十四万円、道路測溝補修二千九百三十四万円、排水路改修工事で三百万円、下水道特別会計繰出金として千五百八十万円、消防施設関係で三百三十八万円、中学校グランド整地増設工事などで六百四十二万円を追加補正するもの

平成四年度老人保健特別会計補正予算（第一号）

既定の歳入歳出予算に千百三万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ五億四百五十三万円としたもの。

主な補正内容

医療給付費として七十九万円、平成三年度一般会計繰入金超過分として、千二十一万円などを追加補正するもの。

平成四年度下水道事業特別会計補正予算（第一号）

既定の歳入歳出予算に一億五千六百万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、七億二千八百円としたもの。

主な補正内容

工事の実施設計委託料、工事請負費、施設補償費などで一億五千六百万円を追加補正するもの。

教育委員会委員の任命について

任期満了（平成四年九月三十日）に伴い、改選が行われ、次の二名の方々が委員として再任されました。

また、十月二日に開催された教育委員会では、渡辺泰脩さんが、委員長に再任されました。

教育委員長
小杉
渡辺泰脩さん

教育委員
木津
坪谷徳一さん

渡辺泰脩さん(57)は、教育委員長は、四期目となり、委員は、二期目。

一方、坪谷徳一さん(62)は教育委員は、三期目となる。

工事請負契約の締結について

村道一八三号線（中学校グランド脇）道路改良工事を次の相手方と契約の締結を議決したもの。

契約金額　三千七万六千円

契約の相手方

横越八八六六番地二

株式会社　田中組

代表取締役　田中　一幸

村道路線の認定について

村道四六〇号線

木津字下浦二一九三番一地先から下浦二一九九番二地先まで（佐藤賢二さん前）

村道六四〇号線

二本木字居村一七九〇番一地先から居村一八一三番地先まで（旧寿橋～坂井商店前）

村立学校施設使用条例の一部を改正する条例

球技場照明施設

三十分　千五百円

平成三年度水道事業会計決算認定について

平成三年度水道事業会計決算が、監査委員の審査意見書をつけて提出され、別掲（次頁）のとおり、審査され、認定されました。

また、平成三年度の剰余金処分案も議決されました。

○県知事選挙結果（村選管）

平山征夫	1,952票
長崎明	1,376

・当日の有権者数

男	3,349人
女	3,591
計	6,940

・投票率

男	51.87%
女	46.53
計	49.11

ご厚志に感謝

横越大祭に出演した歌手、山本ヒロ子さんよりテープの売上代金四万二千円を社会福祉に役立てて下さいと寄付がありました。

村では、社会福祉協議会に伝達し、大変喜ばれました。

「なんでも相談」のご利用を

11月20日(金)　午前9時～午後4時　役場村長室

横越第2団地 分譲住宅募集

――新潟県住宅供給公社――

新潟県住宅供給公社では、次により分譲住宅の募集を行います。

募集場所　川根谷内地内

募集方法　希望する土地の区画を選び、モデルプラン又は、フリープランの住宅を建設し、引き渡す。

募集期間　11月16日(月)～24日(火)まで

募集戸数　15戸

土地価格　坪当たり二〇九、〇四一円～二二八、九〇五円

宅地面積　五九・五一坪～八九・二五坪

申込み先　新潟市新光町15番地2　新潟県住宅供給公社分譲課

問い合わせ、パンフレットのご請求は……

新潟県住宅供給公社（土・日・祝日も受付します。）

Tel 285－6111

横越村役場　建設課

Tel 385－2111

救急車出動状況

◆9月の出動件数　7(68)

主な出動原因
- 交通事故　5(29)
- 一般負傷　1(16)
- 急病　1(23)

（　）は4月以降の累計

納期までに忘れずに納めましょう

11月の納税等

固定資産税	4期
国民年金保険料	8期（11月分）
下水道受益者負担金	3期

税金を　納めて築く　良い福祉　（二本木・蓮澤　貴峰）

平成三年度水道事業会計決算 一、四六九万円の繰越

九月定例議会で平成三年度水道事業会計決算が認定されました。

収益的収支の収入においては、冷夏暖冬のため、給水収益がほとんど伸びなかった。

支出では、減価償却費と企業債利息が増加したため、対前年度比二〇・六%減の一、四六九万円の純利益となりました。

資本的収支の支出においては、配水管布設替工事（四、一五二万円）を横越と二本木で一、九九七メートル施工しました。

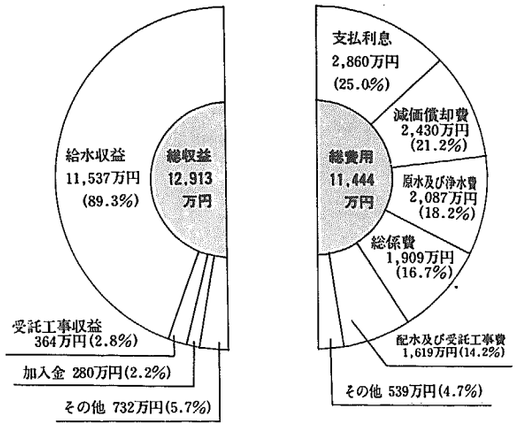
また、新潟市と四ヶ年計画で共同施工した阿賀野川浄水場拡張工事（村負担分五、〇一五万円）が完了しました。

収入は、下水道関係の工事負担金、企業債です。そして支出に対して収入の不足額二、四六二万円は、補てん財源（図のとおり）を使用しました。

平成3年度

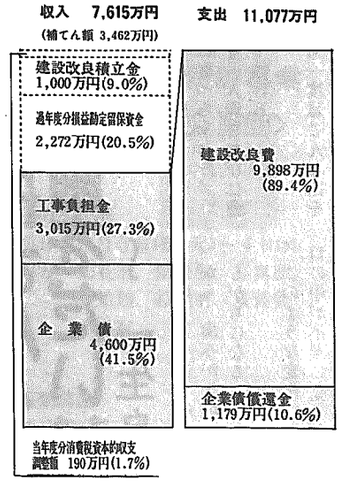
村の1ヵ月平均使用水量
88,387m³
家庭（工場・学校等を除く）
1ヵ月平均使用水量
26m³
（一世帯平均は約4人）

（収益的収支）



総収益12,913万円－総費用11,444万円＝1,469万円（純利益）

（資本的収支）



時は平安時代

上郷遺跡発掘始まる

軽石、須恵器、砥石など出土

ここが柱をたてた穴らしい

七月末から、横雲バイパスの工事現場近くの横越上地区で、上郷遺跡発掘調査が始まりました。

この調査は、新潟県埋蔵文化財調査事業団が行っているもので、四十名余の作業員が交替で発掘作業にあたっています。

今年度は、八千平方メートル、平成五年度は、二万平方メートルの面積の発掘をする予定にしています。

現在、出土している軽石、須恵器、砥石や水田跡などから、今から約千年前の平安時代と推定していますが、平成五年度において更に発掘調査をすすめる予定で、財団の藤巻係長も今以上に何かはっきりするのではないかと語っていました。

"自転車は防犯登録カギ二つ"

全国防犯運動期間中の十月十三日、南警察署、行政関係者及び高校生などによる亀田駅前駐輪場の防犯点検が行われました。

駅前無料駐輪場には、毎日通勤・通学者などの自転車が約一、五〇〇台駐車されています。防犯点検の結果、その内約三割が防犯無登録と無施錠でした。

これらの自転車全部に注意を促す附票を貼付し、また駐輪場に盗犯防止標識板を設置してこの日の活動を終えました。

防犯登録は盗難の予防はもちろんのこと、もし盗難にあった場合でも早期に回復されるという効果があります。

盗難防止のために必ず防犯登録と二つの鍵をかけるのを忘れないようにしましょう。